（大正八年三月七日第三種郵便物認可）　昭和十四年十一月七日　磐城時報　（金曜日）　第七千六百四十九號　〔一〕

夕刊
磐城時報

十六日發行

福島縣平市紺屋町十四　編輯兼發行人　岡田弘成
福島縣平市紺屋町十四　印刷所　磐城時報社
福島縣平市紺屋町十四　發行所　磐城時報社
一部金貳錢　一ヶ月金廿錢
廣告料一行十四字詰五十錢
日刊（日曜祝祭日）翌日休刊

玉川村政の癈頽を憂ひ
自治革新同志會生る
きのふ盛大なる發會式
宮内村長の批政を糾彈

玉川村自治革新同志會發會式は十五日午後一時から同村小學校講堂に開催したが、廢頽せる同村の自治行政を憂慮する村民百名參集、役員、會則を決定した後宮内村長排斥の演說會に移り村議竹原太津也氏は

村政革新の意味で辭職して貰ひたい

と喝破、野崎藤太氏も宮内村長の無爲無能を糾彈、遠藤喜三郎氏は

玉川村が經濟更正指定村になつて三年、未だ何等の實行を見てゐないのは全國的にも類例なく村當局の無能を曝露したものである

と憤慨、駒木根忠三氏は

宮内村長は私等が推した人なので四年間は無能の人だと知り乍らも扶けて來たが、今では義務が濟んだわけであるから玉川村發展向上の意味で辭職して貰ひたい

と彈劾演說を行ひ聽衆之に共鳴した、終つて左の如き決議を滿場異議なく決定、午後四時散會した

一、會　長　四丸　一
二、副會長　遠藤喜三郎、駒木根忠三
三、幹　事
（住吉）齋藤靜、高萩繁彌
會計竹原太津也、常任幹事
野崎藤太
（野田）永山常治、永山太二郎
（林城）小泉宗雄、小泉忠文
（大原）渡邊渡、丹野七太郎
（島）小泉直猪、鈴木左馬太
（南富岡）馬目島治
（岡小名）丹野寅吉、波木井玄旨

決　議　文

現下の國狀に鑑み現村長宮内久枝氏の執りたる村政の跡を視るに批政續出し本村自治体をして根底より破壞したるもの

即ち經濟更生計畫不實行問題の如き、金庫破り問題の如き助役對女敎員關係の敎育問題等幾多重大なる事件惹起したるに不拘一として其の責任を明かにせざるは乞れ全く現村長の無爲無策無方針無能力無責任を遺憾なく曝露したるものにして國民總動員の大精神に逆行したる非國民的行爲と思はる

聖戰の大業達成の途上にある本村として一日も其の在任を許さざるなり

依つて速かに辭職斷行を勸告す

玉川村自治革新同志會生る
きのふ盛大なる發會式
宮内村長の批政を糾彈

玉川村自治革新同志會發會式は十五日午後一時から同村小學校講堂に開催したが、廢頽せる同村の自治行政を憂慮する村民百名參集、役員、會則を決定した後宮内村長排斥の演說會に移り村議竹原太津也氏は

村政革新の意味で辭職して貰ひたい

と喝破、野崎藤太氏も宮内村長の無爲無能を糾彈、遠藤喜三郎氏は

玉川村が經濟更正指定村になつて三年、未だ何等の實行を見てゐないのは全國的にも類例なく村當局の無能を曝露したものである

と憤慨、駒木根忠三氏は

宮内村長は私等が推した人なので四年間は無能の人だと知り乍らも扶けて來たが、今では義務が濟んだわけであるから玉川村發展向上の意味で辭職して貰ひたい

と彈劾演說を行ひ聽衆之に共鳴した、終つて左の如き決議を滿場異議なく決定、午後四時散會した

一、會　長　四丸　一
二、副會長　遠藤喜三郎、駒木根忠三
三、幹　事
（住吉）齋藤靜、高萩繁彌
會計竹原太津也、常任幹事
野崎藤太
（野田）永山常治、永山太二郎
（林城）小泉宗雄、小泉忠文
（大原）渡邊渡、丹野七太郎
（島）小泉直猪、鈴木左馬太
（南富岡）馬目島治
（岡小名）丹野寅吉、波木井玄旨

決　議　文

現下の國狀に鑑み現村長宮内久枝氏の執りたる村政の跡を視るに批政續出し本村自治体をして根底より破壞したるもの

即ち經濟更生計畫不實行問題の如き、金庫破り問題の如き助役對女敎員關係の敎育問題等幾多重大なる事件惹起したるに不拘一として其の責任を明かにせざるは乞れ全く現村長の無爲無策無方針無能力無責任を遺憾なく曝露したるものにして國民總動員の大精神に逆行したる非國民的行爲と思はる

聖戰の大業達成の途上にある本村として一日も其の在任を許さざるなり

依つて速かに辭職斷行を勸告す

一、口腔外科
一、レントゲン科
中野齒科
平市田町（電五〇九）
院長　中野惠次

全國校長會に
篠山氏出席

平第二校長篠山篠氏は十六日、十七日東京市に開かれる全國小學校長代表者會に縣代表として出席のため上京した

他に全治一ヶ月の重傷を負ひ平病院に入院加療中であるが、一郎は生命危篤である

養鷄組合
聯合會組織

石城郡下の全養鷄組合は一丸となつて石城郡養鷄組合聯合會を組織十七日、十八日開かれる郡農會主催の養鷄飼育講習會席上で協議し追て發會式を兼ね總會を開く、聯合會の事業は孵化場（工費五千圓）を設立し一擧に十萬羽を孵化育成して親鷄二十萬羽に增殖し年産四十四萬貫の卵を出荷する計劃である、また配合飼料を共同購入（約四萬俵）し市價より一圓安の八圓で各組合に配給する、更に孵化器二臺（三千圓）も新設する計劃である

オートバイに衝突
古物商重傷

內鄉村綴驛前雜島石炭店オートバイ運轉手山田啓一（三二）は十六日午前八時四十五分頃石炭を滿載したオートバイを運轉し市內長橋町を疾走中リヤカーを曳いて內鄉村に向ふ市內北白銀町古物商金森三郎（三五）に衝突、瀕死の重傷を負はせた

川部村で
罹災者救護

川部村大字小川の大火については村では十四日緊急村會を開いて救護方法を協議、罹災者六十名を附近民家へ分宿させ急場を凌ぐ事としたが、更に附近の日の出倉炭礦でも臨時にバラックを建設罹災坑夫を收容してゐる

イナゴを捕つて
前線勇士を慰問

石城郡泉村小學校では本月六日全校生徒九百五十名が蝗取りをして四石四斗に達し金六十一圓八十三錢を得たので村出身の勇士を慰問すると共に全校生徒の体位向上を目指し運動會を擧行して郡競技に第一位を目指し張切ることゝなつた

阿蘇山林中で
醫師看護婦と心中

內鄉村磐城炭礦病院醫師水上秀雄（四二）は去月末以來雇看護婦福田、十七日四倉の兩署に關係者を集め詳細說明した

名譽の戰死

大浦村狐塚出身大樂英夫上等兵は戰死した旨原隊から發表され、同君は父正輔氏（五八）の次男で生家は農業を營み父正輔氏母なほさん（五六）長兄正司氏（三二）の外弟妹三人の六人暮して出征前までセメント瓦の職工をしてゐた

又草野村上神谷出身青木喜一郎伍長も戰死したが同君は酉五郎さんの長男で實家は農業を營み父酉五郎さん（五五）母きちさん外祖父母と妻ふじいさん（二八）との間に長男俊明（三つ）があり出征前まで平鐵工所の職工をしてゐた

箱の代りに
桶を使用

小名濱近海の鰯揚繰漁は愈々今月下旬に迫つたが引續く鮮魚の大量陸揚げを控へて小名濱町の鮮魚包裝用桶製造業者は何れも繁忙を極め晝夜兼行で製造に當つてゐるが、釘の配給不足のため箱より比較的釘の要らない桶が歡迎され桶屋さん大繁昌である

入遠野村葬

入遠野村出身故折笠實伍長の村葬は十九日正午同村小學校で行ふ

記者クラブ發會式

平日刊記者俱樂部發會式は十六日午後六時から谷口樓に開いた

手當を献金

四倉町第十二區志津組の家庭防空群長飯田かつ子さん外十七名の一隊は過般行なわれた防空訓練の手當金五圓を町役場を通して國防獻金をなした

家庭と結核豫防
平署の宣傳ビラの中から

（一）主婦は結核豫防知識の涵養に努めよ

家庭の結核豫防の責任者である主婦は、先づ如何にして家族を結核から防ぐについて正しい認識を持たなければなりません。之は料理や裁縫の知識に劣らず必要のことであります。その爲には書物、新聞ラヂオ、講演會、展覽會等あらゆる機關を通じて結核豫防に關する治療の涵養に努めて下さい。

（二）住居の採光換氣

日光の入る家に病氣は入らないといふことは結核豫防上の一つの眞理です。日中特に天氣の良い日は戸障子を開け放つて燦々たる太陽の光を家の中に導き入れませう。又新鮮な外氣を室内に通せることも大切ですから日中は勿論夜も窓や襖間を開けて休みませう衣服寢具の類は度々日光に曝して下さい。

（三）早起早寢規則生活の勵行

不規則な生活は心身の疲勞を亢めて結核の發病を促す原因となります。主婦は主人と協力し子供を率ひて一家擧つて早起早寢規則生活の勵行に努めませう。一家揃つて早く起き、一緒に體操をし、一緒に食事をし、日中は銘々の仕事に勵み、夜は共に團欒し、共に早く床に就く、この樣な家庭には病魔のつけ入る隙はありません。

（四）榮養の改善

家族の者が榮養不足に陷らぬ樣に注意して下さい。主食は胚芽殘存七分搗米又は麥飯とし、副食物は野菜、肉、魚、果物等色々と取混ぜて何れにも偏らない樣に致しませう。

（五）時々健康診斷を受ける事

身體に異狀を感じた場合は勿論のこと、何事もないと思つても時々健康診斷を受けて自身の健康度を知り發病を未然に防ぎませう。殊に家庭に結核の患者がある樣な場合は家族揃つて時々健康診斷を受ける必要があります。近くに保健所や健康相談所があれば之を充分に利用して下さい。

（六）患家に於ける家族感染の防止

若し家庭に結核患者がある場合療養所へ入れることが出來れば理想的ですが、それが出來ない場合には病室が家族の者に感染らない樣に病室は別室にするか間仕切りをするかし、喀痰や寢具、食器等もよく消毒致しませう。又患者には溫い心を以てよく看護してあげて下さい。

（七）小兒の感染や發病を防ぐこと

子供を結核に感染させないために病人に近寄らせないこと結核患者の居さうな人混みの中へ連れ出さぬことが大切です。發病させないために二から五までの注意をよく守らせて下さい。

天氣豫報

今晩は南西の風晴
明日は北の風後南西の風晴

戰爭は彈丸より早足
勤勞奉仕は戰勝の因

【精勤通信】支那兵を弱い弱いといふけれど、實際はなかなか平素の筋肉勞働や、厚生保健のかさうでないさうだ、要害の城壁によつて、澤山の兵がこもつて居り、武器も獨逸製を主として英米ソなどより新式のものを買ひ込んで、日本の武器にまさるとも決して劣ることはないといふのである、それで正面攻撃で、正直に戰つてゐてはなかなか勝敗が決せぬ、一要所を占領するにも三ケ月五ケ月とかかるそこで我が軍は大抵の場合、側面攻撃か、又は背後を突くといふ作戰に出て大勝奇勝を得たことが多いと云はれてゐる。

側面や、背後に出るには大迂回運動を起さねばならぬ、それには歩けるか歩げぬか、歩くのが早いか遲いかで成否が決するのである。敵が日本兵は一日に十里位は歩やだらうと考へてゐるのに、十二里、十五里と進めば、最早や防ぐ準備もととのはぬから忽ち逃げ出す、あまり鐵砲は打たずにすむ。しかるに若し歩み方が十里の豫定が八里しか進めぬとか、落伍者が多くてそのために暇取れば、うまくゆかぬので逆もどりか足ふみをするその外はないことになるといふのである。

早足兵は農漁村の出身者に多く、都會出身者は及ばぬといふけれど、實際はなかなか平素の筋肉勞働や、厚生保健のかさうでないさうだ、要害の城壁によつて、澤山の兵がこもつて居り、武器も獨逸製を主としてに於てはつきりと證明されたわけである。

適正價格……秋冬荷揃へ　電話 38 284

常に富豊品商へ

御用命は……

平市 三井呉服店へ

健康の秋！
一家揃つてハイクのお歸りには……
石城の桃源境
小瀧鑛泉
湯本・小名濱間景勝の地
御送迎に馬車の用意あり

簡易金融
磐城無盡
趣味貯蓄
出張所 平市内各町

關内藥局

強力電氣應用
神經痛に特効
治療氣腦のバタフ
TEL 193 田中 平

毛皮界の王座 銀狐
展覽會並に即賣會
來る十一月十五日より四日間
會場 平市驛前劇場跡
毎日午前八時煙火合圖開場
出品頭數ピカ一揃ひ 六十頭
外參考品多數出品
入場料一切無料
展覽會開催記念のため先着順序をもつて多産血統優秀銀狐經産狐四十頭 有利條件付にて貸付御相談に應ず、申込はお早く〳〵
樺太廳中央試驗場血統種狐分讓
北日本養狐場
平市出張即賣會事務所
平市驛前（こらや旅館內）
電話六四八番

品洋人婦 秋より冬にかけて 具寒防と ショールと
可愛い子供さんの——服洋お と帽子お
ますいます御座して列陳富豊
ヤルツ 平四〇四一電

かまぼこ 新鮮 製造
お惣菜さつま揚・吉原揚
平市一丁目
冬寅

平市田町（電話五一三番）
高久病院
院長 高久忠
副院長 赤羽清
藥局長 佐竹菊雄
內科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科

開業
こんかつ 專門の店
御ひいきをお願致します
平市仲田町
かの家
電話四六五番

夜診 腸胃 內科 胃腸病科 泌尿器病科 皮膚科 肛門病科 性病 花柳病科 性病科 專門 松村胃腸性病科醫院 平市南町（電一〇七番） 療間

おすしや 冷凍魚
鯛 鮭 金頭 帆立貝 エビ イカ 貝燒 其他
日本水產特約（電三八・三一六）
卸小賣平製氷會社
市內一尾一箱ヶ平代理店ト印魚河屋 四丁目（電五三八）届ケます